

農事組合法人大矢野有機農産物供給センター

農林水産大臣賞

面積：約50ha（うち有機：約11ha）
所在地：熊本県上天草市 構成員：88人
栽培品目：カンキツ、タマネギ、ニンジン 他

取組の紹介

【環境負荷低減に資する取組の推進】

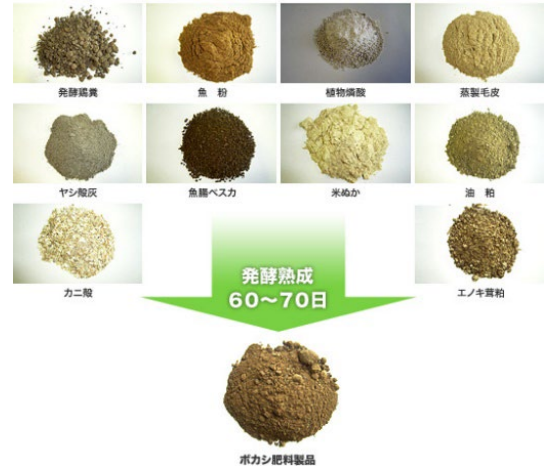
- 1984年にカンキツ生産者7名により「大矢野有機の会」発足。1992年に農事組合法人を設立し、県内全域に組合地区・生産拠点を拡大。
- 全生産ほ場で有機栽培及び特別栽培（化学合成農薬・化学肥料5割削減）を実施しており、このうち9haで有機JASを取得。また、カンキツのほか9品目以上の露地野菜を特別栽培で生産するなど、環境保全型農業に取り組む。
- 自社の有機肥料生産施設「ボカシ工場」において、米の精（米ぬか）や魚かす、鶏糞等の地域資源からボカシ肥料（有機JAS適合）を製造。土壌分析に基づき、ほ場の栄養バランスに適した配合肥料を組合員に販売し、産地全体での環境負荷低減に貢献。

【安定出荷・販路拡大に向けた取組】

- 高糖度で品質の良い有機農産物を供給するため、カンキツ光センサー選果機や集出荷施設を整備。
- イオングループのプライベートブランドや東都生協など30社を超える取引先との契約生産により安定した販路を確保し、15年連続で黒字決算を達成。
- 労働力不足を解消するためのバラ出荷や、規格外品の加工による高付加価値化など、販路拡大や所得向上にも取り組む。

【地域内外・異業種との連携】

- 20年前からの熊本市学校給食会への食材提供や、地域の学校の農業体験や農泊の受け入れ等を通じて食育に貢献。
- 地元福祉施設と農福連携に取り組み、障害のある方の就労受け入れを実施。
- 関東圏での店頭販売や消費者を対象とした産地見学会等を開催し、新たな顧客の確保にも取り組む。



独自のボカシ肥料を製造



光センサー選果機の研修風景



産地見学会の様子

HP・SNS等

HP:<http://o-yuki.com/>